

いちかわ 市議会だより

2月定例会号

市議会だよりは原則として、定例会が終了した月の翌々月の第2土曜日と1月1日に発行（新聞折り込み）しています。
 次回の市川市議会は5月に臨時会が開かれる予定です（定例会の開会予定日は8面に掲載）。

2011年（平成23年）第195号

5月14日（土）

発行 市川市議会
 編集 議会運営委員会
 市川市八幡1-1-1 ☎334-1111
<http://www.city.ichikawa.lg.jp/cou01/154100002.html>

2月定例会

当初予算案などを可決

市長の施政方針に各会派が質疑



災害に強い
 「安全で快適な魅力あるまち」へ

市内の防災公園

災害時は一時避難場所や被災の前線における救援拠点や輸送の中継拠点として機能。地下に設置された耐震性飲料用貯水槽により、避難者に対し3日間分の飲料水が確保される。広場は、災害時にヘリポートとしても使用される。

- 大洲防災公園（大洲1-18） 避難者 1万人を想定。
- 広尾防災公園（広尾2-3-2） 避難者 1万3千人を想定。

写真：（右上）大洲防災公園と（右下）隣接する急病診療・ふれあいセンター、西消防署大洲出張所
 （左上）広尾防災公園（中央）防災用MCA無線機

施政方針

大久保博市長は施政方針演説で、「任期の2年目を迎える新年度は、待機児童対策、地域経済の活性化、市民からの要望など、様々な問題の解決に全力を尽くして取り組んでいく」と述べ、新年度の重点施策として、(1)安心なまちづくり、(2)快適なまちづくり、(3)活力のあるまちづくりの3項目、主要施策として、(1)「真の豊かさを感じるまち」を目指す施策、(2)「彩り豊かな文化と芸術を育むまち」を目指す施策、(3)「安全で快適な魅力あるまち」を目指す施策、(4)「人と自然が共生するまち」を目指す施策、(5)「市民と行政がともに築くまち」を目指す施策の5項目を挙げました。

平成23年度当初予算案などを審議する2月定例会を2月14日から開きました。初日に大久保博市長が施政方針演説を行い、続いて施政方針及び当初予算案とそれに関連する条例案に対する各会派の代表質疑、その他の議案に対する質疑、請願などの審議を行いました。しかし、3月11日に発生した東日本大震災により、一般質問の途中で休会となり、3月18日をもって閉会となりました。（代表質疑2〜5面、一般質問6〜7面、審議結果一覧8面に掲載）

市川市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例を可決

議会は、議員の位置付けを明確にするため、議員報酬に関する規定を他の行政委員会の委員等の報酬に関する規定から分離する条例案を協議し、これを全会一致で可決しました。

被災者の皆様にお見舞い申し上げます

このたびの東日本大震災により、お亡くなりになられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げますと共に、被災された多くの方々に謹んでお見舞い申し上げます。

また、一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

市川市議会議員団は、東日本大震災被災地域に対し、全国市議会議長会を通じて、50万円の義援金を3月23日に贈りました。

◆審議結果

本会議での採決の結果、市長提出議案48件をいずれも原案通り可決・同意し、諮問5件を異議ない旨答申しました。また、議員提出の条例案1件を可決しました。その他、請願3件を採択、3件を不採択とし、陳情1件を不採択としました。

◆主な議案

○市川市美術品等収集審査会条例の制定について
 審査会、審査会等の附属期間の設置について、全体的な見直しを行ったことを踏まえ、市が収集する美術品等の評価について、調査、審議する附属機関を設置するものです。

【主な質疑】

「審査会の委員は5人以内で組織することだが、美術品といっても多岐にわたる。審査する美術品に関して、委員に専門性の差が出ると、最も高い専門性を有する委員一人だけの意見で決まってしまうという懸念はないか。」との質疑に対し、「審査会の委員は、一定期間を定めて委嘱するのではなく、審査する美術品ごとに、その都度、5人以内を委嘱し、調査、審議が終了した時点で解散となり、特定の人だけが専門性を有するということはない。」との答弁がなされました。

◆当初予算

当初予算は、一般会計が対前年度比4.6%増の132.6億円、特別会計は、7会計を合わせて73.7億4100万円、同6.2%増、公営企業会計の病院事業は30億2200万円、同3.8%増。総額では209.3億6300万円、同5.1%増となっています。

◆その他、条例案などの主なもの

自転車の安全利用について、市、自転車利用者、関係団体等の責務を明らかにし、それぞれがその責務を果たすことにより、自転車利用者の危険な運転の防止と自転車の安全利用に関する普及啓発を図るための「市川市自転車の安全利用に関する条例の制定」などの条例案の他、平成22年度一般会計補正予算案、8つの特別会計補正予算案などが提案されました。